

進路指導部だより 第5号

令和4年10月7日(金)発行

東京都立八王子西特別支援学校

校長 井上 美保

〒193-0834

八王子市東浅川町546番1号

TEL 042-666-5600(代)

発行元：進路指導部 担当：徳川 祥会 URL <http://www.hachiojinishi-sh.metro.tokyo.jp>

第3回 進路保護者研修会を行いました

9月15日(木)、開校して初めて集合形式による進路保護者研修会を実施いたしました。今回の研修会は「企業就労に必要な力」「小中学部で身に付けて欲しい力」をテーマに、日の出町障がい者就労・生活支援センター「あるって」、地域開拓促進コーディネーターの石川誠様、同じく相談支援専門員の窪島ちよみ様をお招きして、御講演いただきました。

石川様には「企業就労に必要な力」をお話いただき、社会性を身に付けること(健康管理、身だしなみ、時間を守る、金銭管理、感情のコントロール、挨拶、返事、報告・連絡・相談など)は高等部に進学してから準備するのではなく、小学部から始めていくことが大切であるということ、そして企業就労に限らず、福祉就労においても大事なスキルになるということがわかりました。また、即戦力を求める企業よりも、育てていただける企業に出会えることが将来的に幸せな人生を送ることに繋がるというお話もたいへん印象に残りました。

窪島様からは「小中学部で身に付けて欲しい力」について、御自身の子育ての経験を織り交ぜながら「自立に向けて」のお話をいただきました。小学部から衣服の着脱、物の管理、身の回りの整理等、できることを少しずつ増やすことから始める。また、福祉サービスを上手に活用しながら公共交通機関の利用や買い物といった経験を積み、社会生活スキルを向上させる努力も必要だと教えていただきました。それらの積み重ねが将来の就労先の選択肢を広げたり、余暇を広げたりすることになると助言していただきました。他にも、相談する力や趣味を探すこと、障害児の親として子どもとどう向き合っていけばよいのか、など貴重な話をたくさん伺うことができました。

研修会終了後の保護者アンケートでは「当事者の母親目線のお話が聞けてたいへん参考になった」「今日からの子育てに活かしていきたい」など良い研修会であったとの好評をいただきました。

これからも保護者のニーズに合わせて、お子さんの将来への不安が解消できるようなテーマで研修会を実施していきたいと思っております。御参加いただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。

高3 I期現場実習(6/6～)報告

1学期に高等部3年生の現場実習が行われました。昨年度はコロナ禍で、1回のインターンシップ、1～2回の現場実習ができたので、今回の現場実習では、その経験を活かせたと思います。高等部3年生にとっては、進路実現に向けた重要な実習となり、その期待と緊張感をもって臨みました。

生徒は、「相手に聞こえるように挨拶、返事をする。」や「アドバイスや注意を素直に聞いて、仕事をする。」や「手順に従って、ていねいに作業をする」などを目標に日頃から作業学習や職業等の授業で学んだことを実践しようとする姿が見られました。この実習でいただいた評価や課題を次の実習に活かしていきたいと思っております。

保護者の方には、通勤練習や送迎、励ましの言葉等の沢山の御協力をいただき、ありがとうございました。また、II期の現場実習は9月2日から始まっています。引き続き御協力と御支援をお願いいたします。

高2 II期 現場実習(10/11～)予告

高等部2年生は、10月11日頃から順次現場実習が始まります。最長で10日間実習を行う生徒がいます。通勤練習や福祉事業所までの送迎、現場実習に向けて生活習慣を整える等、実習を万全の状態でのぞめるよう御協力をお願いいたします。福祉事業所実習の事前面談は、保護者の方の同席をお願いしています。(同席がない場合もあります。)また企業に関しては本人と教員で事前面談を行い、実習に必要な持ち物、通勤方法、時間の確認、遅延の連絡方法等を自身で確認する練習をします。